

6月中旬に子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券を送ります

このクーポン券を使うと、集団健診や指定の医療機関で、子宮頸がん検診、乳がん検診を無料で受けることができます。

●有効期限 6月15日(金)～平成31年2月28日(木)

詳しくは、同封している受診案内で確認してください。
※4月20日(金)以降に転入した人は問い合わせてください。

自己負担額の助成

無料クーポン券の対象者で、4月1日からクーポン券が届くまでの間に自己負担で受診した場合は、自己負担額を助成します。

※保険診療や人間ドックでの検査は、対象になりません。

●必要なもの ◇検診費用の領収書の写し◇無料クーポン券◇振込口座本人名義が分かるもの◇印鑑◇検診結果

●申請と問い合わせ先
すこやか長寿課健康長寿担当
☎(501)2222

●がん検診無料クーポン券対象者

| 検診の種類 | 年齢 | 生年月日 |
|-------|-----|----------------------------|
| 子宮頸がん | 20歳 | 平成9年4月2日～ 平成10年4月1日生まれ |
| 乳がん | 40歳 | 昭和52年4月2日～ 昭和53年4月1日生まれ |

※年齢は平成30年4月1日現在



▲クーポン券 (見本)

麻しん・風しんの予防接種を受けましょう

麻しん(はしか)は、1歳から2歳までにかかりやすい病気です。1歳になったら、風しんと合わせてなるべく早く予防接種を受けましょう。

また、麻しん風しん混合(MR)の予防接種は、1回の接種だけでは年数が経つと免疫力が低下してしまいます。小学校就学前の1年間に忘れずに2回目を接種しましょう。

感染症にかからないために、また、ほかの人につさないためにも、対象年齢になったら、早めに接種してください。対象年齢を過ぎると、任意接種(全額自己負担)となりますので、定期接種の年齢や接種期間には、注意してください。(表参照)

接種に関することは、かかりつけ医や子ども健康課まで相談してください。また、接種は事前の予約が必要です。

そのほかの定期予防接種は、広報「大野城」4月1日号に折り込んだ健康パンフレットを確認してください。

麻しんの流行について

麻しんは非常に感染力が強く、感染した場合、風邪のような症状が続いた後、高熱と発疹などが現れます。免疫がない人が感染した場合、肺炎

や脳炎などを合併し、重症化することがあります。大人でもこれまで麻しんにかかっていない、またはワクチンを接種していない人は、子どもよりも重症化しやすいと言われています。また、妊娠中に麻しんにかかると早産や流産の可能性が高くなります。大人も注意が必要です。

1歳未満の子どもや大人の麻しん・風しんの予防接種は、任意接種のため、全額自己負担です。接種を希望する人は、直接医療機関へ問い合わせてください。

●問い合わせ先

子ども健康課母子保健担当

☎(580)1965

定期接種 麻しん風しん混合(MR)対象年齢 (平成30年度)

| 接種回数 | 対象年齢 |
|-------|---|
| 1期:1回 | 1歳から2歳になるまで |
| 2期:1回 | 小学校就学前の1年間: 平成24年4月2日～ 平成25年4月1日生まれ |